

ちばっ子チャレンジ100 活用事例

概 要	
学 校 名	市川市立鶴指小学校
活用の仕方	算数の少人数指導で使用した。特に習熟の高いクラスにおいて、基本内容を全体で指導した後に個人のレベルに合わせて活用している。単元の問題プリントを数種類用意し、各児童のスピードでプリントを進めていった。
成 果 等	スピードは速いが深く理解していないなど、各児童についての理解度を知ることができた。同じような問題を繰り返し解くことで、理解が深まった。時限ごとにプリントがまとまっているので各時間ごとに使えた。



習熟度別“かがやきコース”指導の様子
児童全員で確認しながら授業を進める



習熟度別“ぐんぐんコース”指導の様子
3～4人グループでの話し合いの場を設ける

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	鎌ヶ谷市立南部小学校
活用の仕方	「ちばっ子チャレンジ100」は、授業のみならず、家庭学習や自習課題など幅広い場面で活用している。加えて、本校では毎週火曜日を「応用の時間」、金曜日を「算数の基礎の時間」と設定し、全学年で統一して朝学習に取り組んでいる。
成 果 等	記述式問題の経験を積むことで、自身の考えを発表したり書いたりできる児童が増えている。そのため、授業中の話し合いに積極的に取り組むようになり、記述式の課題にも成長を感じている。職員の課題作成時間の短縮にもなっている。

【本校の朝学習の内容】

月	火	水	木	金
書き写し	応用の時間 (ちばっ子 チャレンジ 100)	国語 基礎基本	全校朝読書	算数 基礎基本

算数
チャレンジ問題 (全学年)

算数
該当学年の問題

毎週火曜日・金曜日は継続して「ちばっ子チャレンジ100」を活用している。火曜日においては、チャレンジ問題や記述式問題を中心に取り組んでいる。

ちばっ子チャレンジ100 活用事例

概 要	
学 校 名	野田市立福田第一小学校
活用の仕方	国語、算数、理科の全ての問題をプリントアウトし、職員室の棚に原版としてファイリングしている。主に算数の問題が良く活用され、担任及び担外職員が印刷し、朝自習の課題、家庭学習、土曜授業の課題として活用している。算数のチャレンジ問題は、学力の高い児童への課題として、土曜授業での取組に活用している。
成 果 等	単元ごとに問題が整理されているため、児童の課題に即して、問題の選定ができる。そのため、ポイントを絞って復習することができ、基礎・基本の定着が図られる。第6学年で実施した全国学力・学習状況調査では、算数Bにおいて全国平均を上回ることができた。

【土曜授業での活用方法】

1. 担任による課題の選定
2. 学校事務支援員や担外による問題の印刷
3. 問題を児童に配付し、担任・土曜授業アシスタント・担外等の複数の指導者による支援及び丸付け



【職員室の棚にファイリング】



ちばっ子チャレンジ100

活用事例

	概 要
学 校 名	柏市立富勢東小学校
活用の仕方	普段の授業では、児童の進度に合わせて「ちばっ子チャレンジ100」を活用した。個別に支援が必要な児童には担任がつき、一人で応用問題等に取り組む児童はプリントで学習するなどして活用している。 また、夏季休業中の「算数教室」では、課題の一つに「ちばっ子チャレンジ100」を利用した。
成 果 等	「ちばっ子チャレンジ100」は基礎基本の問題から応用問題まであり、児童の実態に応じて問題を準備することができた。そのため、児童一人一人に合わせた指導をすることができ、学習意欲と技能の向上を図ることができた。

【活用例】

「算数教室」での活用について

本校では、今年度から夏季休業中に「算数教室」に取り組んだ。その中の課題の一つに、「ちばっ子チャレンジ100」を利用した。

算数教室では、前学年までの内容や1学期に学習したことを復習した。

「ちばっ子チャレンジ100」を利用したことで、実態に応じた問題を用意することができた。また、たくさんの問題集からプリントを作成するよりも、ホームページからダウンロードするだけでプリントを作ることができるので、容易に準備することができた。



ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	野田市立尾崎小学校
活用の仕方	(1) 学校独自で行っている「校内テスト」の問題として取り上げた。 (2) 学年別に本棚に並べ、いつでも、誰でも閲覧でき、必要であればコピーをとり、学級での補充問題や発展学習の取り組みの際に活用した。
成 果 等	特に(1)では、教材作成に係る時間を削減できる上、模範解答も用意されているため、職員側の負担が減っている。(2)としては、教科書やドリル以外の様々な問題で、学んだことが身に付いているかの適用問題としても活用できている。

第1回校内テスト(算数) 実施日 月 日 野田市立尾崎小学校

第 学 年 組 番	男 氏 名	得 点
女 名		

1 次の折れ線グラフは、かずまさんとさきさんの6年間の50m走の記録の変化を表したものです。

6年間の50m走の記録の変化 (秒)

学年	かずまさん (秒)	さきさん (秒)
1	11.0	10.0
2	10.0	9.5
3	9.5	9.0
4	9.0	8.5
5	8.5	8.0
6	8.0	8.5

(1) たてのじくの1めもりは、何秒を表していますか。
答 え _____

(2) 1年生から6年生までで、かずまさんの記録の変わり方がいちばん大きいのは、何年生から何年生の間ですか。
答 え _____

(3) 6年生の時の、かずまさんとさきさんの記録のちがいは何秒ですか。
答 え _____

2 折れ線グラフに表すとよいものはどれですか。
② クラスのみんなのおこづかいの金額
③ 一日の気温の変わり方
④ 学校で見つけた虫の種類と場所
⑤ 一週間ごとに調べたゴーヤーのくきの長さ
答 え _____

小4 算数「折れ線グラフ」解答・解説

1 (1) 答え 0.2秒
【解説】 たてじくは5めもりで1秒を表しているの、1めもりは0.2秒を表しています。

(2) 答え 1年生から2年生の間
【解説】 折れ線グラフでは、線のかたむきが急であるほど、変わり方が大きいことを表しています。

(3) 答え 1秒

2 答え ② ⑤

【解説】 折れ線グラフは、変わっていくもの様子を表すのに適しています。
・一日の体温の変化
・毎年調べた体重や身長の変化
・毎年調べた市や県の人口

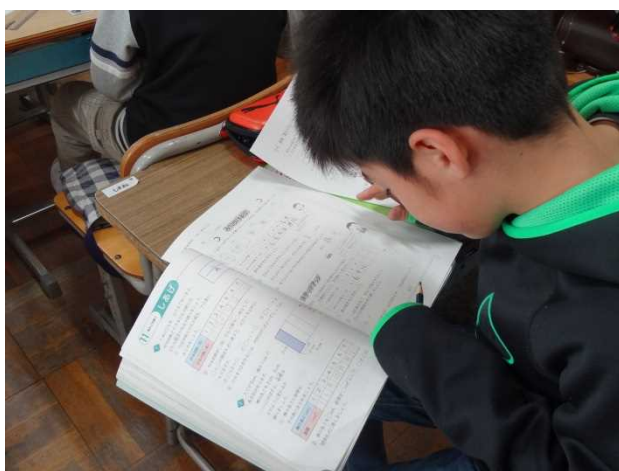
6年間の50m走の記録の変化 (秒)

2つのグラフの差が、記録のちがいを表しています。

例えば、グラフの問題などは、製作する側も良問や解答を準備するのは大変だが、ちばっ子チャレンジ100を用いれば、教材作成の負担が減り、大変役立つ。

ちばっ子チャレンジ100 活用事例

概 要	
学 校 名	白井市立白井第三小学校
活用の仕方	算数科の学力向上を目指し、少人数指導で活用している。担任が必要数分を印刷して活用したり、パソコンの画面を見ながら自分で問題を選び、各自の分を印刷して取り組んだりしている。主に既習事項を確実に身に付け、発展的な学習に取り組みたい児童を対象に行っている。
成 果 等	<p>学習意欲をさらにかき立てるような問題が多く、楽しみながら問題に取り組んでいる。また、復習問題もあり、学習内容の定着にも役立った。</p> <p>また、教師サイドから見ると、プリント作成等の時間が節約でき、勤務の効率化を図ることができた。</p>



既習事項を振り返りながら、問題に取り組むため、学習内容の定着を図ることができる。

パソコンの画面を見ながら問題を選び、自主的に取り組む。



ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	富里市立富里南小学校
活用の仕方	国語, 算数, 理科のデータを一括ダウンロードし, 職員共有サーバーの各学年のフォルダに保存しており, 印刷はもちろん, 各担任に配付されているPCを通して各階の教室で使用できるテレビモニターに問題を映すことを可能にしている。
成 果 等	授業の終末で臨機応変に類似問題に取り組むことができ, 学習したことの定着を図る助けとなっている。また, データの保存場所がはっきりしているので, 少人数指導教員等が事前に印刷物の準備をすることもでき, 打ち合わせ時間が短縮されている。



毎朝 15 分間のチャレンジタイムで, 算数の既習单元から問題を 1 問出題する。

パソコンの画面をディスプレイに映し出すことで, 図形を拡大して説明することができる。

授業の終末段階で練習問題をディスプレイに映し出して本時の理解度をチェック。

授業の最後まで児童の集中力を持続させることができる。

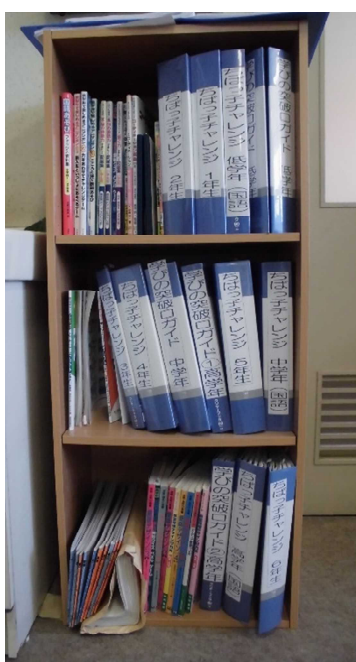


ちばっ子チャレンジ100

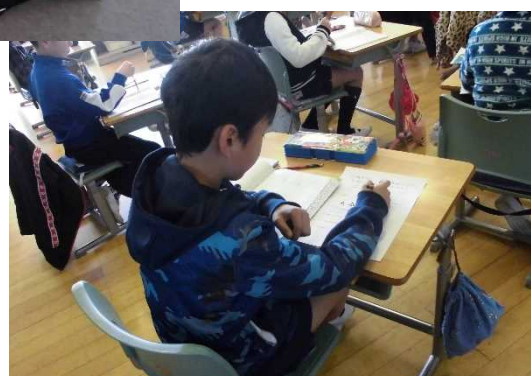
活用事例

	概 要
学 校 名	多古町立中村小学校
活用の仕方	全学年全教科分をプリントアウトし、学年ごとにファイリングして職員室に置いてある。担任は必要に応じて児童分を印刷し、廊下に置いてある書棚に入れている。児童は、自習時の課題や家庭学習の自主学习として自分で選び、持って行けるようにしている。
成 果 等	<p>本校では、学年×10分の家庭学習を推奨している。そのため、宿題以外の課題として、児童が好きなプリントを選び自主学习として進められるようになっている。</p> <p>また、自習時の課題が終わってしまった時など、自主的に活用する姿が見られるようになった。</p>

職員室に保管



自習時に活用したり、家庭学習の自主学习プリントとして持ち帰ったりする。



ちばっ子チャレンジ100 活用事例

概 要	
学 校 名	銚子市立明神小学校
活用の仕方	教科ごとに低・中・高学年別の問題を冊子にし、児童一人一人に持たせ、朝学習や家庭学習で活用している。朝の短時間学習では担任以外の教師が支援として入り、採点をし、解説を行っている。また、職員室に原本を用意し、いつでも補充して使えるようにしている。
成 果 等	全学年で系統立てて取り組むことができるので、学習進度や習熟度に応じた指導ができた。全国学力・学習状況調査では、県や全国の平均点と比べると、達成率が上がってきた。特に習熟度の高い児童は、より高レベルな問題に意欲的に取り組む姿が見られるようになった。

(週あたりのコマ割)

	月	火	水	木	金
12年生	読書	国語	ビジョン	算数	国・算
3年生	読書	外国語	国語	算数	国・算
4年生	読書	国語	外国語	算数	国・算
5年生	読書	国語	算数	外国語	国・算
6年生	読書	国・算	国語	算数	外国語

(一人一冊取り組む)



(指導は全職員であたる)

	2-1	2-2	3-1	4-1	4-2	5-1	5-2	6-1	6-2
火	言語1	日本語	情緒	少人数	知的	言語2	教頭	専科	養護
水	↓	↓	↓	↓	↓	↓	教頭	↓	↓
木	↓	↓	↓	↓	↓	↓	校長	↓	↓
金	↓	↓	↓	↓	↓	↓	校長	↓	↓

(職員室に用意)



ちばっ子チャレンジ100

活用事例

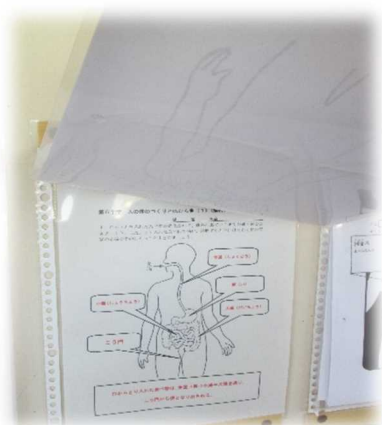
概 要	
学 校 名	横芝光町立横芝小学校
活用の仕方	理科では, 理科室前に5・6年のすべての問題を印刷・掲示。いつでも児童が取り組み, 自己採点ができるようにしている。国語・算数では, 年度当初にすべての問題を印刷し原版として保管。ドリルタイム時に担任が児童数分を印刷し活用している。
成 果 等	単元のまとめやドリルタイムで活用したことで, 基礎基本の定着が図られ, 全国学力・学習状況調査の全てで全国平均を上回る成果が見られた。また, 活用したものを継続して個人ファイルに保管したことで積み重ねが見えるようになり児童の意欲が向上した。

5・6年生 ちばっ子チャレンジ100

【理科室前の掲示】



6年生分問題



【掲示方法】

問題プリントを入れているポケットをめくると, 解答が記載されているプリントが見られるようになっている。そのプリントを見て, 自己採点ができるようにしている。

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概要	
学校名	君津市立南子安小学校
活用の仕方	全教科、すべての問題をプリントアウトし、インデックスを付けてファイリングしたものを印刷室に原版として保管している。担任が人数分を印刷し、宿題や学習中の課題として活用している。
成果等	今まで、ホームページから担任等がプリントアウトして活用していたが、印刷室に原版があることで、教材研究等の時間を縮減できている。また、担任等が別のプリントを印刷中に、このファイルを見ることが次回の活用を考える機会にもなっている。

【利用価値あり☆チャレンジ100】

～活用されてます～ 紙～数枚
 今家でHPからPrintoutして使っていた「ちばっ子チャレンジ100」を、以下のような分類でFile集めました。是非、Fileを一度開いてみてください。Indexもつけました。「学習に使える」「あれ？学テと同じ問題じゃないか」「自習にもってこいだわ」との声も。是非、活用を。印刷室に置いておきます。

ピンク：国語

- 低学年
- 中学年
- 高学年
- ハイレベル
- 漢字(全学年)

ブルー：算数

- 低学年
- 中学年
- 高学年
- チャレンジ

ブラック：理科

- 中学年
- 高学年

★利用上の注意

- ◎ 印刷して利用。
- ◎ カラー利用は、県#から。
- ◎ 利用後は右下の番号を見て元の位置へ。
- ◎ 利用後も利用前の状態に。

↓ 県のリーフレット

ちばっ子チャレンジ100

全国学力・学習状況調査（小学校の国語・算数・理科）を参考に、基礎・基本となる問題や思考力を向上させるための問題を作成しました。基礎・基本を定着させるとともに、思考力・判断力・表現力の向上のために役立ててください。

朝自習

授業

家庭学習

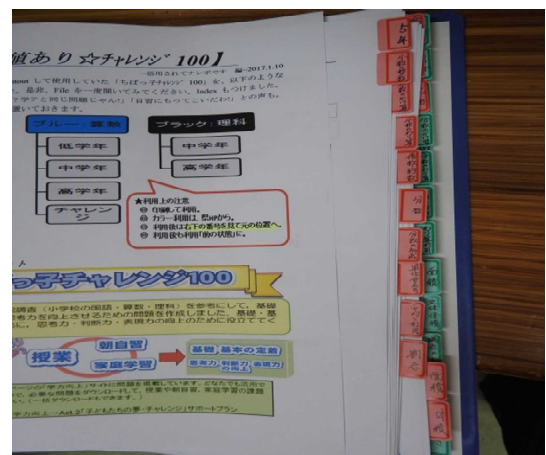
基礎・基本の定着

思考力・判断力・表現力の向上

県教育委員会ホームページの「学力向上」サイトに問題を掲載しています。どなたでも活用できるようにしていますので、必要な問題をダウンロードして、授業や朝自習、家庭学習の課題などに幅広く活用ください。（一括ダウンロードもできます。）

【アクセス方法】
 県教育委員会のHP「学力向上」Act2「子どもたちの夢・チャレンジ」サポートプラン

↑活用をすすめるためのプリント(職員用)



↑インデックスをつけた様子



↑ファイルを作成し、印刷室に配置

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	市原市立青葉台小学校
活用の仕方	ちばっ子チャレンジ・学びの突破口ガイドを職員室に配架し、いつでも手に取れるようにしている。授業での活用を中心として、自習課題や家庭学習の課題としても活用している。苦手領域の補充や、習熟を深めるべき内容について印刷して取り組ませた。すぐに印刷できるよう、問題・解答を両面印刷してファイリングしている。
成 果 等	問題が精選されており、短時間で取り組むことができる。児童も、集中して意欲的に取り組んでいた。また、解答・解説が丁寧に載っているため、教師側としても指導の助けになり、手軽に活用することができた。教材作成の時間も削減でき、その分教材研究に時間をとることができるので、今後も効果的に活用していきたい。



ファイリングをして、職員室の棚に配架している。問題と解答を両面印刷しておくことで、気軽に活用できている。

問題数が適量であり、児童が集中して取り組むことができる。また、すき間時間を有効に活用できる。

